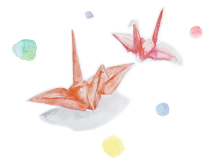


# 建設的な批判精神

仕事をする上では他人と協力して働くことが多いです。上司・部下、チームの仲間、取引先や関連会社など、協業する相手は実に多岐に渡ります。その上で望ましい状況にならなかつたときに、これは自分のせいだったのか、他人のせいだったのかと悩むこともあるのではないのでしょうか。今回は「結果は誰のせいなのか」を考えていきたいと思います。



## 居

酒屋で愚痴を吐く人の大半は、人のせいだけにしています。悪いのは自分ではなく上司だ、部下だ、社長だ、取引先だ、客だ、社会だ、政治だと。よくまあ出てきますね。週刊誌やワイドショーも含め、人は何かの悪口で盛り上がるものです。

私が営業として駆け出しの頃、成績が上がらず苦労しました。上司からの指導は「人のせいばかりしているから結果が出ないんだ。全て自分のせいだと考えて実力を磨け」さらに「心の中で会社、商品、上司が悪いと思っている奴はいるか？ だったら自分で会社を作ってみろ。政治に文句があるなら総理大臣になってみる。会社を作る知恵も勇気も実力も無ければ、総理大臣になる気概も無いだろうか？」と。

私はハッとしました。言い訳をやめてまずは仕事に専念しようと決意しました。自分の理想は一旦横に置き、出世をして権限を得てから実現しようと決めました。徐々に成績が上がリ、少しずつ視座が高くなっていきました。いざ課長職に手が届きそうになったとき、周りの課長を観察して、私

## 前

ならこうしようとイメージをしました。こうして役職を上げながら実行し、部長になったら、社長になったらと考えたりもしました。1日でも早く理想を実現するため、私は仕事にのめり込んでいきました。

職のビジネス教材販売は、魅力的なサービスである一方、ネットは教材の価格です。一括で47万円と高額で、ほとんどの若者がローンを組みます。しかし残念ながら通わなくなる方がいたのも事実で、彼らは残債を抱えてしまっていました。この不整合に疑問を覚え、月謝制に変えられないかと考えました。どうすれば経営が成り立つのか。いかに社員の給料を上げていくのか。日本を良くするリーダーを輩出するには、どんな人を集めて、何を教育すれば良いのか。考え続けました。

当時出た結論は「まだ程遠い」ということ。会社の収益構造が未熟、無名で信用もない。社員の知性も意識も低い。そして何より、経営者となる自分の実力が足りない。自分も含めて会社を徹底的に批判しまし

た。そしてできることから実行します。自分が成長して実力をつけ、社員に求める練習や勉強のハードルも上げました。おかげで社員は見違えるほどの成長を遂げ、理想だった月会費制を実現してから18年間、いまでも経営を続けられています。

年々、良い新人社員が入社し、集まる若者も素晴らしい人が増えました。近年では社員たちから驚くような企画や提案もあがってきています。コロナ禍であってもますます今後が楽しみな会社が変わったのです。

皆さん理想とのギャップがあると思います。まずは「全ては自分のせい」と考えてみましょう。かと言ってそれだけでは限界が来ます。自分は頑張っているけど、パートナーや上司、商品に恵まれず、運が悪かったりするのが人生です。理想を叶えるためにも周りに対して「建設的な批判精神」を持ち、自分が実力をつけてそれを叶えようと決意することで、周りを良い方向に導くことができます。

今できることを積み重ね、チャンスを掴み、理想のチームを実現してください。

(株)キャリアコンサルティング 代表取締役社長 室館 勲  
Murodate Isao

2003年株式会社キャリアコンサルティングを設立。プータン王国立マネジメント大学など講演実績多数。全国社内木鶏経営者会 副会長。日台文化交流青少年スカラシップ 審査員。ミス・ワールド・ジャパン審査員。著書に「夢を見て 夢を叶えて 夢になる」(致知出版社)、「まずは上司を勝たせなさい」(講談社)、「「応援される人」になりなさい」(ワック)がある。